

ワイヤレス
生産管理表示装置
11Dシリーズ

アプリケーション説明書

工数選択機能 / クリアタイム機能 / 進捗停止機能

本説明書には、標準の11Dシリーズ（工数予約機能なし）に対し追加・変更された部分についてのみ書かれています。

11Dシリーズの基本的な取り扱いに関しては11Dシリーズ取扱説明書を御覧ください。

ヘルツ電子株式会社

〒433-8103

静岡県浜松市豊岡町62-1

TEL . <053>438-3555

FAX . <053>438-3411

この度は、弊社のワイヤレス生産管理表示装置 11Dシリーズ を、ご導入いただき誠にありがとうございました。

本機を、お役立ていただくために本説明書及び11Dシリーズ取扱説明書を充分にお読み下さいますようお願い申し上げます。

なお11Dシリーズには、幾つかの機種及びバリエーションがございますので、本説明書のうち、お買い上げいただきました機種に合った部分をお読み下さい。各ページの右上又は本文中に、そのページに説明されている機種が表示されています。すべてに共通のページには[ALL]と表示されています。また[*]はその部分が共通であることを表しています。本文の説明は5桁タイプの11DEで説明されています。

4桁タイプの11D及び11DWの機種を使用の場合には、4桁に置き換えてお読み下さい。

概論

- ・ 適用

本説明書は、工数選択機能 / クリアタイム機能 / 進捗停止機能の取扱について説明したものです。その他の部分については、「ワイヤレス生産管理表示装置 11Dシリーズ取扱説明書」（工数予約機能なし）を参照して下さい。

本タイプは、3種類のソフトが統合された「11Dシリーズ」のアプリケーションです。

【機能の概要】

1. 工数選択機能

予め設定された4種類の工数を外部スイッチ等により選択切り替える機能です。

2. クリアタイム機能

予め設定してあるクリアタイムと等しい時刻になった場合のみ計画数・実績数・進捗・達成率を0にして再スタートします。

3. 進捗停止機能

マシンのトラブルや、ワーク切れ等により生産が一時的に停止した場合などに進捗を停止する機能です。

【仕様】

1 - 1. 工数選択機能の仕様

- ・ コマンド実行時にスイッチを切り替えてもコマンド画面が表示している間は、工数の変更は実行しません。コマンドを終了して、通常画面に戻った時点で工数を変更します。
- ・ コマンド「0」の工数設定機能は、そのまま使用可能です。ただし新たにセットされた工数は外部スイッチの切り替えが行われるまで有効となります。

2 - 1. クリアタイム機能の仕様

- ・ クリアタイムは、1日（23時間59分の間）に3回まで登録できます。
- ・ クリアタイムの1度は必ず就業時間外である必要があります。
- ・ 登録されたクリアタイムにコントローラのスイッチが切られているとクリアしません。
- ・ 午前0時の入力は[24:00]と入力して下さい。
- ・ 3回まで登録できるクリアタイムの中で使用しないクリアタイムは、[00:00]を入力しておいてください。

3 - 1. 進捗停止機能の仕様

- ・ 表示装置の稼動中に外部から強制的に進捗計算を停止させたい場合、コントローラの停止信号を受ける端子に停止信号を入力させます。
- ・ 停止信号の入力がある間は、進捗計算を停止します。
- ・ 停止信号の入力が無くなった場合は、その時点から再び進捗の計算を始めます。

・ コマンド及び追加コマンド一覧

キー	コマンド	機能	該当タイプ
0	工数	工数を秒で設定・変更	ALL
1	予定	目標生産数量の設定・変更	HD - 1 **
	計画	計画生産数量の変更	HD - 5 **
2	実績	実績表示の変更	HD - * 2 *
	計画	計画生産数量の変更	HD - 1 5 2のみ
3	進度	進度表示の変更	HD - ** 3
	達成率	達成率表示の変更	HD - ** 4
	実績	実績表示の変更	HD - 1 5 2のみ
4	時計	内部時計の設定	ALL
5	就業時間	就業時間の設定・変更	ALL
6	パターン	就業時間パターンの設定・変更	ALL
7	クリアタイム	クリアタイム時刻の設定・変更	ALL
8	工数登録	選択工数の登録・変更	ALL

キーとコマンドはタイプにより内容が異なります。

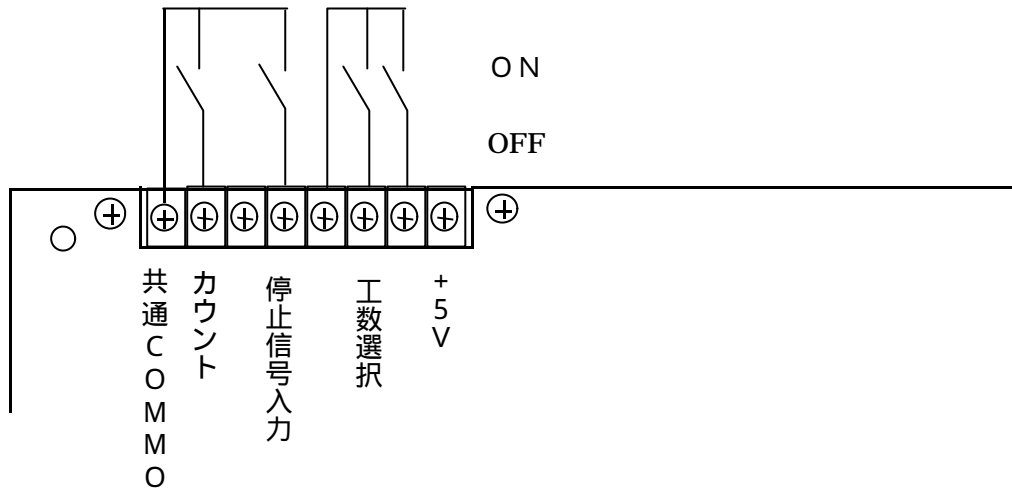
なお、これらのデータは変更の必要がない限り1度セットすればスイッチを切っても保存されていますので、毎日セットする必要はありません。

データが正しくセットされませんと、正常な動作を行いません。

セット方法を十分にお読み下さい。

【コントローラ】

- ・ 入出力端子台



- ・ 工数選択スイッチ割り当て

外部端子	工数 1	工数 2	工数 3	工数 4
	OFF	ON	OFF	ON
	OFF	OFF	ON	ON

・ 工数登録の設定

外部から工数選択する場合の工数を登録します。

【1】 [8] を押します。

8 - 1 コウスウ [* * * * . *] #
ニューリョク[* * * * . *]

*は現在セットされているデータ

ディスプレイ

【2】 工数1に登録する工数を入力します。

<例> 3 2 . 4秒ならば[3] , [2] , [4]と入力します。

8 - 1 コウスウ [* * * * . *] #
ニューリョク[3 2 . 4]

ディスプレイ

間違えた場合は、[C L .] キーを押してもう一度入力してください。

【3】 [ENT] キーを押すと工数1を入力してデータがセットされます。

画面は、工数2を表示します。

8 - 2 コウスウ [* * * * . *] #
ニューリョク[. _]

ディスプレイ

工数1と同様に工数2 , 3 , 4の入力をして下さい。

[+]、[-] キーによって入力画面の送り戻しができます。

【4】 設定を終了するには、入力欄が空白の状態ですべてのキーを押すと

通常画面に戻ります。

Y[5 6 7 8 9] 10 : 40 1
J[0 1 2 3 4] S[- 0 0 5 8]

通常画面

ディスプレイ

・ クリアタイム設定

実績・進捗をクリアして再スタートさせたい時刻をセットします。

【5】 [7] を押します。

```
{7}クリア1 [**:**] #
ニューヨーク[ : _]
```

ディスプレイ

ここで [ENT.] キーを押すと通常画面に戻ります。

```
Y[56789] 10:40 1
J[01234] S[-0058]
```

通常画面

ディスプレイ

【6】 1 回目にクリアしたい時刻を入力します。

<例> AM7 時 55 分ならば [7], [5], [5] と入力します。

```
{7}クリア1 [*****] #
ニューヨーク[ 7:55]
```

*は現在セットされているデータ

ディスプレイ

間違えた場合は、[CL.] キーを押してもう一度入力してください。

【7】 [ENT.] キーを押すとクリアタイム 1 がセットされます。

画面は、クリアタイム 2 を表示します。

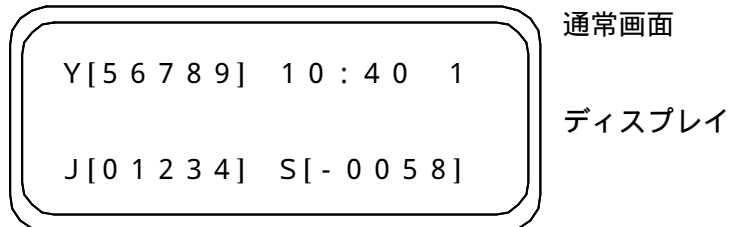
```
{7}クリア2 [*****] #
ニューヨーク[ : _]
```

*は現在セットされているデータ

ディスプレイ

1 回目と同様に 2 回目、3 回目のクリアタイムを入力してください。

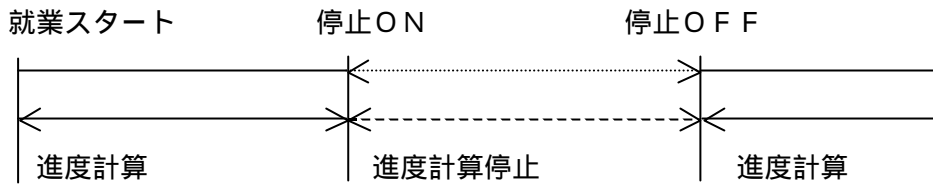
- 【8】 設定を終了する場合には、入力欄が空白の状態ですべてのキーを押すと、通常の画面に戻ります。



[+], [-]キーによって入力画面を送り戻しができます。

- ・ 進度停止機能

表示装置の稼動中に外部から強制的に進度計算を停止させたい場合、コントローラの停止信号を受ける端子に停止信号を入力させます。



- ・ 停止信号入力状態

